

テーマ／「呉市周辺地域に残る旧海軍関連の遺産」

講演者／**光井 周平先生**

広島工業大学 環境学部 建築デザイン学科・講師／博士（工学）

1983年2月生，広島県出身
専門分野は建築構造学。

2011年3月 広島大学大学院工学
研究科博士課程後期
単位取得後退学。

2011年4月～2017年3月 呉工業
高等専門学校建築学
分野・助教。

2017年4月～2019年3月 呉工業高等専門学校建築学分野・
准教授。

2019年4月～現在に至る。



日時／**02.08 (土)**
17:15-18:30

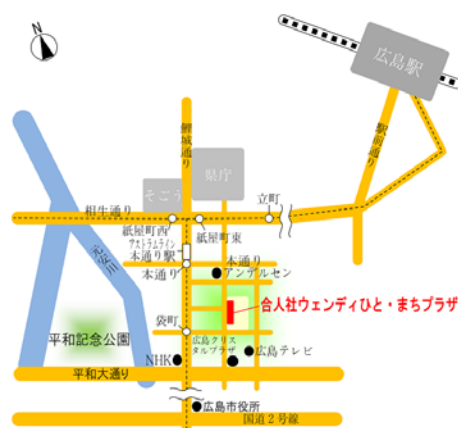
会場／合人社ウエン
ディひと・まちプ
ラザ北館6階 マ
ルチメディアスタ
ジオ（広島市まちづくり
市民交流プラザ）

広島市中区袋町6-36

TEL: 082-545-3911

<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/index.html>

※ ご来場には公共交通
機関をご利用ください。



平成30年度土木学会選奨土木遺産
「旧呉鎮守府防空指揮所および地下壕」

開催趣旨／呉市には今も海上自衛隊呉地方総監部が置かれるなど海軍と縁が深い。多くの戦時中の遺構のうち、呉地方総監部の敷地内に残る地下施設群は、2018年度選奨土木遺産（公益社団法人土木学会）に選定され、注目を集めている。本講演会は2017年以降、同遺構の調査・研究を進めておられる光井先生から、旧海軍関連遺産の現状と今後の地域おこしに向けた展望を議論する。

※学会員の方は事前申し込みをお願いします。氏名・所属機関・連絡先（e-mail, 電話番号・講演後の懇親会へのご出欠）を下記までご連絡ください。

締切：2020年02月01日(土)、
広島大学大学院工学研究科
塚井誠人／

mtukai@Hiroshima-u.ac.jp

主催／(公社)日本都市計画学会中国四国支部

後援（申請中）／(公社)土木学会中国支部，(一社)日本建築学会中国支部